

## 中宮展示館周辺における動物の記録

平 松 新 一 石川県白山自然保護センター  
南 出 洋 石川県白山自然保護センター  
安 田 雅 美 石川県白山自然保護センター

### The records of animals observed around the Chugu Exhibition Hall

Shinichi HIRAMATSU, *Hakusan Nature Conservation Center, Ishikawa*  
Hiroshi MINAMIDE, *Hakusan Nature Conservation Center, Ishikawa*  
Masami ANDA, *Hakusan Nature Conservation Center, Ishikawa*

中宮展示館は白山北部山麓の標高600mの位置にある。ここは春から秋にかけて、日中は職員が常駐しており様々な生物種を観察している。ここでは、2015年以降に観察した動物のうち、石川県では観察例の少ない種類の記録について報告する。

記録した種類のうち、いしかわレッドデータブック<動物編>(以後いしかわRDBと表記、石川県、2009)に掲載されている種について、絶滅危惧Ⅱ類は(Ⅱ)、準絶滅危惧種は(準)と、和名の後に石川県のカテゴリーを記載した。なお、今回の観察では絶滅危惧Ⅱ類、準絶滅危惧種以外のランクに該当する種は確認できなかった。

なお、観察に協力いただいた白山林道石川管理事務所職員の方々に御礼申し上げる。

#### 爬虫綱 Reptilia

##### 有鱗目 Squamata

##### ナミヘビ科 Colubridae

シロマダラ (準) *Dinodon orientale* 幼体 1, 22-VI-2016: 幼体 1, 13-VI-2017: 成体 1, 14-VI-2017.

白山地域ではほとんどが1,000m以下の地域で観察されている(上馬, 2003)。中宮では駐車場脇や観察路入り口付近で確認された。

#### 両生綱 Amphibia

##### 無尾目 Anura

##### ヒキガエル科 Bufonidae

ナガレヒキガエル *Bufo torrenticola* 成体 1, 2-VII-2017.

石川県では加賀地方の山地に広く生息している(宮崎, 2000)。中宮では展示館脇の側溝にいたりところを捕獲し、秋まで展示館で飼育していた。

##### アカガエル科 Ranidae

ナガレタゴガエル (準) *Rana sakuraii* 成体 1, 20-V-2017.

県内では白山地域からの記録がほとんどである(宮崎, 2000)。蛇谷川河原で確認、捕獲し、10月まで中宮展示館で飼育・展示していた。

#### 昆虫綱 Insecta

##### チョウ目 Lepidoptera

##### シジミチョウ科 Lycaenidae

ヒメシジミ (Ⅱ) *Plebejus argus* ♂2, ♀1, 14-VII-2015.

近年白山麓で多くの観察記録がある(松井, 2013; 2014; 三上, 2016; 南出・平松, 2017など)。展示館前の芝生に飛来し、シロツメクサなどの花で吸蜜している様子がここ数年観察されている。

##### コウチュウ目 Coleoptera

##### ハンミョウ科 Cicindelidae

ハンミョウ *Cicindela chinensis japonica* 成体 1, 11-VII-2016.

同種は県下の広い範囲で記録されていた(石川県, 1998)が、近年減少が著しい。中宮では蛇谷川河原で記録された。

### コガネムシ科 Scarabaeidae

アカマダラセンチコガネ *Ochodaeus maculatus* 成体 1, 11-VII-2016.

同種は加賀地方での記録があるが、その数は少ない(石川県, 1998; 平松, 2014)。中宮では観察路の地表にいた個体が記録された。

アオアシナガハナムグリ *Gnorimus subopacus* 成体 1, 14-VI-2016.

同種は白山麓での記録があるが、その数は少ない(石川県, 1998)。中宮では来館者が観察路で見つけた個体を確認したところ同種だった。

オオチャイロハナムグリ (準) *Osmoderma opicum* 成体 1, 24-VIII-2015.

白山山系の標高450mから2,000mの地域に生息する(石川県, 2009)。来館者が観察路で目撃した個体を確認した。

### タマムシ科 Buprestidae

ミヤマナカボソタマムシ *Coraebus montanus* 成体 1,

石川県では観察記録の少ない種である(高羽, 1998; 福富, 2014)。展示館前のサワフタギの葉上にとまっていた個体を観察した。

### 腹足綱 Gastropoda

#### 有肺目 Pulmonata

#### オオコウラナメクジ科 Arionidae

ヤマコウラナメクジ *Nipponolimax monticola* 成体 1, 29-IV-2016.

石川県では加賀の産地を中心に分布しているがその記録は少ない(湊・上馬, 1996; 石川県, 2009)。中宮では蛇谷園地で確認した。

#### 引用文献

- 松井正人(2013)石川県白山市でヒメシジミを多数観察. 翔, 223, 1.
- 松井正人(2014)湧いたヒメシジミ. 翔, 228, 6-8.
- 三上秀彦(2016)石川県白峰村でヒメシジミを採集. 翔, 237, 3-4.
- 南出洋・平松新一(2017)石川県白山市白峰市ノ瀬地区でのヒメシジミの観察. 翔, 243, 1.
- 福富宏和(2014)石川県におけるミヤマナカボソタマムシの追加記録. とっくりばち, 82, 45.
- 石川県(1998)石川県の昆虫, 155-157. 石川県自然保護課.
- 石川県(2009)改訂・石川県の絶滅のおそれのある野生生物<動物編>, 4, 55-62.
- 平松新一・南出洋・安田雅美(2015)中宮展示館周辺で見られたチョウ類, 白山自然保護センター研究報告, 41, 9-16.
- 平松新一・南出洋・安田雅美(2016)中宮展示館周辺で観察された鳥類の記録, 白山自然保護センター研究報告, 42, 33-41.